

犯罪手口の凶悪化に対する住まいの防犯対策！

住宅対象侵入窃盗の被害は、財産を奪われるだけでなく、状況によっては、犯人と鉢合わせになり、暴行・脅迫等を受け、強盗事件等の重大事件に発展する危険性があります。効果的な防犯対策を行い、大切な財産を守りましょう。

① 鍵かけ、鍵の管理の習慣化

- 在宅時も鍵をかけましょう。
- ゴミ出しや買い物等、短時間の外出でも鍵をかけましょう。
- 鍵を家の周りに置かないようにしましょう。
- 鍵を他人に見せたり、渡したりしないようにしましょう。



3つのポイント！



② 防犯設備の活用

窓に**補助錠**を貼り付けましょう。
ガラスには**防犯フィルム**を貼りましょう。

～泥棒が嫌いなもの～
「時間」…侵入に5分以上かかること
「音」…警報音などの大きい音
「光」…周囲が明るく照らされること
「目」…顔や姿を見られること

インターホン、
防犯カメラを
設置しましょう。

家の周りに**玉砂利**
(**防犯砂利**)を敷
きましょう。



夜間は**門灯**や**玄関灯**を点灯し、
死角となる場所には**センサーラ**
イトを設置しましょう。

③ 地域で守る

- 普段から挨拶、声掛けをしてお近所付き合いを大事にしましょう。
- 旅行など長期不在にするときは、隣近所へ声を掛け合ったり、郵便物・新聞等の配達を止め、侵入者に長期不在であることが分からないよう対策しましょう。